



## 「不整脈を知る・第2回 市民公開講座」

# 心臓突然死への挑戦



## 開催案内

日時：平成26年10月5日（日）  
14：00～17：00

受付：13：30～（2階中ホール前）

対象者：不整脈やその治療に関心のある方

参加費：無料（定員200名）当日参加可

＊事前申込みも受け付けます（メールのみ・先着順）  
下記のお問い合わせ先に、代表者の方の氏名、  
ご所属、参加人数をお知らせください  
（受付期間：9月1日（月）～30日（火））

会場：つくば国際会議場2階中ホール（講演）  
および 201号室（AED講習会／機器展示）

＊会場駐車場（裏面）をご利用の方には、駐車券を  
お渡しいたします。受付でお申し出ください。

お問合せ先：筑波大学附属病院 循環器内科  
E-mail：[Heart2@md.tsukuba.ac.jp](mailto:Heart2@md.tsukuba.ac.jp)

## プログラム

司会：縮 恭一（筑波大学附属病院 医療機器管理センター）  
梅津 努（筑波大学附属病院 看護部）

14：00【開会挨拶】（中ホール）安島 良輝子  
（筑波大学附属病院 看護部）

14：10～14：40

【講演1】「不整脈を説く！～危険な不整脈  
を分かりやすく解説～」 五十嵐 都  
（筑波大学医学医療系 循環器内科 講師）

14：40～15：10

【講演2】「致命的な不整脈から守る！デバ  
イス治療の最前線」 野上 昭彦  
（筑波大学医学医療系 循環器不整脈学寄附講座 教授）

15：20～15：50

【特別講演】「不整脈治療の最前線！」  
青沼 和隆  
（筑波大学医学医療系 循環器内科 教授）

15：50 質疑応答・アンケート記入

16：00【閉会挨拶】 坂元 雄介  
（筑波大学附属病院 医療機器管理センター）

16：00～17：00（201号室）

一般の方を対象にAEDの講習会／機器展示



### 主催者から ～突然の事態に対応するために～

“不整脈”には、生命に危険を及ぼす重篤なものから身体に全く悪影響のないもの、動悸などの症状のため日常生活に差し支えるものから全く症状がないものまで様々です。これら様々な不整脈の治療法は、重症度や症状の程度によって決められます。重篤の不整脈には心室細動と呼ばれる不整脈があり、毎日180人を超える方が心臓突然死で亡くなっています。突然の心停止に陥った人を救うには、現場に居合わせた市民が素早くAED（自動体外式除細動器）を使って電気ショックを与えることがカギです。そこで、今回のテーマを「心臓突然死への挑戦！」とし、実際の生活の中で遭遇するかもしれない不整脈への対応を学びます。不整脈の症状についてもわかりやすい内容のお話をしたいと考えておりますので、是非、この機会をご利用いただき奮ってご参加下さい。

秋の日に、ご一緒に不整脈について学べることを楽しみにしております。



## 会場周辺地図・駐車場のご案内



つくば駅 A3 出口を出て、バスロータリーに沿って右に進み、階段を上り、遊歩道を直進およそ 800m。

(本周辺地図は、つくば国際会議場よりご提供いただきました)